

岐阜県羽島郡岐南町方言のアスペクト

杉原詩貴穂・山口幸洋

I. はじめに

(1) 調査地点：岐阜県羽島郡岐南町平島

岐阜市南部の農村地帯。昭和55年頃から都市化が進捗した。昭和39年10月、羽島郡八剣村、上羽栗村、下羽栗村が合併。平成6年7月1日現在の人口は、外国人を含めて21,110人。

(2) 調査年月日：平成5年8月20日午前10時～午後4時

(3) 話者：杉原一雄（大正7年生まれ・岐南町生育）

(4) 調査者：杉原詩貴穂（面接聞き取り）・山口幸洋（まとめ、監修、報告書作成）

(5) 表記及び様式要領：

- 1) 文末表現は代表的なもののみ掲げ、他は省略する。該当箇所に*マーク。
- 2) 指定助動詞「ダ」は近年普及しているが、本来の方言形でないと認めて記載を省略。
- 3) 連母音/a i, u i, o i/は、基本的には[æ:, y:, ø:]または[jæ:, jy:, jø:]のように連声融合化し、時にいろいろな場合がありうる。これのカタカナ表記は[アエー、ウィー、オエー、または、ヤエー、ユイー、ヨエー]あるいはカ行音で[カエー、クイー、コエー、または、キャエー、キュイー、キョエー]（以下サタナハマ行他略）が適当する。しかし煩雑を避け、本稿ではすべて、表記上は省略し、/a i, u i, o i/（そのカタカナ表記）で統一するものとし、該当箇所に▼マークを付す。

4) 回答語形が前と同じ場合は、設問の後に＝及びその番号を付して省略。

（例、13、14が同形の場合、14の設問の後に「＝13」と記載）

1. （昔はよくトンボ捕りに）行ったもんだね

イッ「タモコソダナ^コー*、イキ「ヨコッタナ^コー*、

2. （あの頃は）面白かったなあ

オモ「シロカコッタナ^コー*、

3. （もうちょっとで）落ちるところだった

オ「チコルトココヤッタ、オ「チコルトココジャッタ

4. （ポケットから財布が）落ちそうだよ

オチ「ソコヤコゾ*、オチ「ソコージャコゾ*

5. （財布を）落として

オ「トコイテ▼、オ「トコシテ

6. （その続き）困っている [～ヨルを使うかどうか?]

コ「マコソトル

7. （ろうそくが）消えそうだよ [「消える」はキエルか、ケールか。以下も注意]

キエ「ソコヤコゾ*、キエ「ソコージャコゾ*、キエ「ソコダコゾ*、

8. （ろうそくの火が）消えようとしている、消えかかっている

キ「エートシトル, キエ「カカットトル

(注) 二つの違いは共通語の「消えようとしている, 消えかかっている」の違いとして言いようがない。

9. (完全に, 今見ている内に) 消えた キ「エヲタ

10. (見に行ったら, もう) 消えていたよ

キエ「ト「ツタヨ*, キエ「チョ「ツタヨ*

11. (何本ものろうそくが, 時間が経ったので順に) 消え始めた

キエ「ハジ「メタ, キエ「カカ「ツタ

12. (その様子を見て) 消えて行くなあ

キエ「テクナ「ー*

13. (その様子を見て) 消えているよ (と, 人に言う)

キエ「チョ「ルヨ, キエ「ト「ルヨ*,

キ「エ「テマツ「ョ「ルヨ*, キ「エ「テマツ「トルヨ*

(注) ~トルと~チョルの違いは, ~チョルの方が田舎くさい。

14. (全部のろうそくが消えた様子を見て) 消えているよ = 13

15. (沢山のろうそくを, 係りの人が次々と) 消しているよ

ケシ「チョ「ルヨ*, ケシ「ト「ルヨ*, ケヤ「シ「チョ「ルヨ*,

ケヤ「シ「トルヨ*, キ「ヤ「イ「チョ「ルヨ*▼, キ「ヤ「イ「トルヨ*▼

16. (その様子を別の人に見に行かせて, 全部消したかどうかを聞く)

消してしまったか

キ「ヤ「イ「タ「カ*▼, キ「ヤ「イ「チョ「ル「カ*▼,

キ「ヤ「イ「トル「カ*▼, キ「ヤ「イ「テ「マツ「カ*▼

17. (今にも桜が) 散りそうだ

チリ「ソーヤ, チリ「ソー「ジャ

18. (ちらほら) 散り始めた

チリ「カカ「ツタ, チリ「カカ「ツトル, チリ「カカ「ツ「ッ「ョ「ル, チリ「ダ「イ「タ▼

19. (今現に) 散っている

チッ「チョ「ル, チッ「ト「ル, チリ「ヨ「ル

(注) 三つの違いは口では言い表せない。現に散っている状態を言うときは, もともと「チリヨル」が本当だと思うが, 改めて聞かれるとかえって分からなくなる。

20. (桜を見に行ったら, もう木には花が残っていないくて) 散っている

チッ「テ「マツ「トル

21. (地面に花びらが) 散っている

チッ「チョ「ル, チッ「ト「ル,

22. 今にも降りそうだ

フリ「ソ「ーヤ, フリ「ソ「ー「ジャ

23. (以前の様子. あのときは今にも) 降りそうだったなあ

フリ「ソ「ーヤ「ツタ「ナー*, フリ「ソ「ー「ジャ「ツタ「ナー*,

24. (以前の様子. あのときは実際にはもう) 降っていたよ

「フ「ッ「ッ「ョ「ツタ「ヨ*, 「フ「ッ「ッ「ツタ「ヨ*

25. (あのときはやがて夜が) 明けようとしていたよ

「ヨ「ガ「ア「ケ「ヨ「ト「シ「ョ「ツタ「ヨ*,

- 「ヨコガアケ「ヨコートシトコッタヨ*、
26. (来年の今ごろは) 家をたてている (最中だ)
 ウチ「オタコテ Chol, ウチ「オタコテトル
27. (来年の今ごろはすでに) 家をたてているよ (建て終わっている)
 ウチ「オタコテ Chol, ウチ「オタコテテマツ Chol
 ウチ「オタコテトル, ウチ「オタコテテマツトル
28. (あの家はよく) 磨いてある
 ミ「ガイテアトル▼, ミ「ガイチャトル▼, ミ「ガイタトル▼
29. (隣の犬が) 鳴いている
 ナ「イトトル▼, ナ「イ Chol▼
30. (隣の子が) 泣いている = 29
31. (子供が) 喧嘩している
 ケン「カシトル, ケン「カシ Chol, ケン「カシヨトル
32. (家に) いるかなあ
 「オトルカイナコー*, 「オトルカナー
33. (〇〇さん) いるかい 「オトルカ*, オ「ラッセトルカ*, オ「ンサトルカ
34. (ああ) いるよ 「オトルヨ*
35. (噂話で) そういう人もいるよ
 (ソ「ユーヒトコモ) オトルヨ*, ~オラッセトルヨ*,
 ~ゴザトルヨ*, ~オンサトルヨ
36. (あなたは今) 何をしていたか
 ナニ「オシトコッタコイヤ*, ナニ「オシ Cholコッタコイヤ*,
 ナニ「オシトコッタンジャ*, ナニ「オシトラッセコタンヤ*
37. (私は今金魚を) 見ていたよ
 「ミコトツタンヤヨ*, 「ミコトツタンジャヨ*
 「ミコ Cholツタンヤヨ*, 「ミコ Cholツタンジャヨ*
38. (金魚が今にも) 死にそうだ
 シ「ニソーヤ, シ「ニソージャ, シ「ニカカコトル
39. (夕方帰って見たら, その金魚は) 死んでいたよ
 シン「ドコッタヨ*, シン「ジョコッタヨ*
40. (本を) 読み始めていた
 ヨミ「ハジメコ Cholツタ, ヨミ「カカコ Cholツタ
 ヨミ「ハジメコトツタ, ヨミ「カカコトツタ
41. 読み始めていたところへ (電話がかかって来た)
 ヨミ「ハジメコ Cholツタトコイ▼, ヨミ「カカコ Cholツタトコイ▼
 ヨミ「ハジメコトツタトコイ▼, ヨミ「カカコトツタトコイ▼
42. つくと同時に (昼飯を) 食べた 「ツコクトサイニ▼スコグタコベタ
43. (向こうへ) つくと同時に電話をくれ [「くれ」は何というか]
 「ツコイタラスコグデンワオクレ▼

44. (電話が) 鳴り続けている ナリ「ツズケ」 Chol, ナリ「ツズケ」 Tol
45. (小学生の子供に) 先生は何をしている?
(セン「セ」ワ) ナニ「オシ」 Tol?, ナニ「オシ」 Chol?
46. 好きだ ス「キ」ヤ, ス「キ」ジャ
47. 見られているのも知らずに寝ている
(ミラ「レ」 Tol ノモ) シランデネ Tol, ~ネ Chol
48. (今, 運動会が) ある = (運動会を) やっている
ヤッ「チ」 Tol, ヤッ「ト」 Tol
49. 降らなくて良かったよ フ「ラ」ンデ, ヨ「カ」ッタヨ*
50. (病院でかかりつけの先生がこっちへ) 来つつある
「ク」 Tol, キ「ヨ」 Tol, コ「ヨ」ンサ Tol
51. (犬がこっちへ) 来つつある 「ク」 Tol, キ「ヨ」 Tol, コ「ヨ」 Tol
(注) コヨルは調査者山口ははじめて聞いた形。孫である杉原にとっては違和感はない。全般に~ヨル形は孫・杉原には尊大な感じを受けるが本当のところは分からない。設問53も同じ。
52. 似ている ニ「ト」 Tol, ニ「ヨ」 Tol
53. (一週間も前から遊びに) 来ている
キ「ト」 Tol, キ「ヨ」 Tol, キ「チ」 Tol, コ「ヨ」 Tol
54. (あの子は昔から) 苦勞していない
「ク」ロシトラ Tol, ク「ロシ」 Chol
55. (今はあまり) 苦勞しないでいる = 苦勞していない = 54
56. 酒は売って (は) いるが, タバコは売って (は) いない [助詞は連声融合化しない]
サケ「ワ」ウツ Tol ガ, タバ「コ」ワウツラ Tol
サケ「ワ」ウツ Chol ガ, タバ「コ」ワウツ Chol
57. (自分の家では昔からタバコを) 売っている
ウツ「ト」 Tol, ウツ「チ」 Tol
58. (今, 夜店で花火を) 売っている = 57
59. (もう三回) 来ている キ「ト」 Tol, キ「チ」 Tol
60. (いつも) 来ている = 59
61. (昔はいつも) 来ていた キ「ト」ッタ, キ「チ」ッタ
62. (前に一度) 行っている イツ「ト」 Tol, イツ「チ」 Tol
63. さきに行っておいてくれ [「くれ」はクレー]
サ「キー」イット「イ」テ▼クレー*
64. 待っていないさい 「マ」ツトレ, 「マ」ツチヨレ
65. (外に) 待たせてあるよ
マタ「シ」テア Tol ヨ, マタ「セ」テア Tol ヨ, マタ「セ」タ Tol, マタ「セ」チャ Tol
66. (先に) 食べておいてくれ
「サ」キタバトイテクレー*, サツ「キ」ータベトイテクレー*

ニュー「インシト」ルゲ「ナ, ニュー「インシト」ルゲ「ーナ
ニュー「インシチヨ」ルゲ「ナ, ニュー「インシチヨ」ルゲ「ーナ
ニュー「インシト」ンサ「ルゲ「ナ, ニュー「インシト」ンサ「ルゲ「ーナ

95. (きっと) 良くなるよ ヨ「ーナ「ルヨ*

96. (だんだん) 良くなるよ=95

97. 年をとると(歯が悪くなる), 年をとってくると~

ト「シ「オト「ルトサイガ, ト「シ「オト「ッテク「ルトサイガ

98. (歯は) 直らなくなる, 直らなくなっていく, 直らなくなってくる

ナオ「ランクナ「ル, ナオ「ランクナ「ッテク,

ナオ「ランクナ「ッテクル, ナオ「ラ「ンヨ「ニナ「ル,

ナオ「ラ「ンヨ「ニナ「ッテク, ナオ「ラ「ンヨ「ニナ「ッテクル

99-1. (犬が) 怪我したので(病院へつれていく)

ケ「ガ「オシタモ「ンデ~, ケ「ガ「オシタデ~ [「怪我を」をケ「ガ「といわない]

-2. (子供が) 怪我したので~ ケ「ガ「オシタモ「ンデ~, ケ「ガ「オシタデ~

-3. (お父さんが) 怪我したので~

ケ「ガ「オシタモ「ンデ~, ケ「ガ「オシタデ~

-4. 雨が降ってきたのでやめておく. [「雨が」をア「メンといわない]

「ア「メ「ガ「フ「ッテキ「タ「モンデ ヤメ「ト「ク, 「ア「メ「ガ「フ「ッテキ「タ「デ~

100. -1. 「雨が降りつつある」は,

a 「降りそうなこと」か, b 「今ぼつぼつ降り始めたこと」か,

c 「すでに盛んに降っていること」か …… b

-2. 「貯金が増えつつある」は,

a 「これから少しずつ増えようとしていること」か,

b 「すでにある程度ふえていること」か …… b

-3. 「貯金を増やしつつある」は,

a 「増やそうと思っていること」か,

b 「それがだんだん実現していること」か,

c 「すでにかかなり増えていること」か …… b

III. まとめ

本調査は、岐阜名古屋地方の農村地帯の方言のサンプルとしての意義があると思われる。いわゆる進行態「~ヨル」と結果態「~トル, ~チョル」の区別は、存在するにしてもややあいまいになっているようである。それは「~ヨル」が近年の関西弁についての「尊大」というイメージが広まってきて変質しているせいかと思われる。なお、この地方方言の「結果態」に九州・四国と同じような~チョルがあることはどれほど知られているのであつたらうか。岐阜県では東濃地方にあるようである。

(すぎはら しきほ 静岡大学人文学部学生)

(やまぐち こうよう 静岡大学人文学部)